

<b>【学校教育目標】</b> 夢を抱き、未来を生きぬく豊かな心とたくましい実践力を身につけた児童の育成	<b>【本年度の重点目標】</b> ○学ぶ力と基礎学力の定着を目指した学習指導の充実 ○生徒指導の三つの機能をすべての教育活動の場に生かす ○学力向上プランを実効化する ○人権・同和教育や道徳教育の充実を図る
---	--

領域	項目	自己評価	学校関係者評価	学校関係者評価を踏まえた改善策	
組織・運営	校内組織の充実	学校経営の基盤である「教育・経営課題」を理解し、その解決に向けて努力している。 〈結果〉学校経営に関する評価項目は、改善され組織的な取組みなできていると考える。特に教育課題の不登校の取組が見られた。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.18	・先生達の頑張・努力が分かる	不登校の解消の取組の成果が見られた、今後も推進していく。義務制学校を視野に入れ継続実践していく。
		校務分掌(各種委員会等)に自ら主体性を発揮し、協働体制で取組を行っている。 〈結果〉各種委員会は定期的に実施し、各係が責任を持ち組織的に取り組んでいる。また、課題に対して改善策も提案されている。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.20	・組織的な取組みをさらに推進してほしい。	今後も組織的に協働体制で実践していく。義務制学校を視野に入れ、中学校との校務分掌の見直しを進める。人材育成を取り組んでいく。
		学年・専科(学年スタッフ)等、共通理解のもと協働して、教育活動や学校運営を行っている 〈結果〉定期的に専科会議、学年部会議、同学年会議を行い、共通理解の場を設定し、取り組むことができた。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.12	・古い校舎であるが綺麗に清掃されている。 ・広い外回りも草が刈られ教育環境が整備されている	教育環境整備を整え、PDCAのサイクル化によるマネジメントを実践していく。 人材育成を視野に入れ推進していく。
		学力向上プランを機能化する学校組織 〈結果〉学力向上についてはコーディネーターを中心に協働体制が取れた。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.12	・基礎基本を大切に学力をつけてほしい。 ・学力向上の取組が常に研究、研修で進められている。	学力向上コーディネーターを中心に協働体制を強化する。少人数指導など学力向上の手立てを工夫する。 さらに習熟度別学習や少人数指導を推進していく。
		体力向上プランを機能化する学校組織 〈結果〉体力については、体方習慣の内容の検討していく。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	2.85	・学力だけでなく運動好きを増やすことで体力も伸ばしてほしい。 ・徒歩通学は基礎体力作りだけでなく、仲間意識ややり遂げる力を養い豊かな心を育みます。 ・徒歩通学している児童や保護者の意見等を紹介してほしい。	体育主任を中心に協働体制を強化する。体カテストの実態を踏まえコアディネーショントレーニングを取り入れ実践を継続する。 体カアップ週間の内容を検討し取組を推進していく。
	総合所見	教育目標・重点課題の共有化は出来つつあると考える。今後も、重点課題の解決に向けた取組を提案していく。		落ち着いた学習環境になってきているのでさらに取組を進めてほしい	基本的な生活習慣の育成や規範意識の育成を大切にし、組織的に学力向上や体力の向上に向けて教職員の共通理解のもと重点課題を意識した取組の充実を図る。
生徒指導	自尊感情	友達のことや自分自身を大切にすることができる児童の育成 〈結果〉道徳の学習や人権学習に取り組み、日常的に児童の支援を行った。 〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.65	・人権教育、道徳教育を中心に大切にしながら仲間づくりや人の成長に取り組んでほしい。	今後も計画的に道徳教育や人権教育を推進し、内容充実を行っていく。生徒指導の三つの機能をすべての教育活動の場に生かす活動を進める。
	規範意識	ルール・マナー・モラルを守り目標を持って行動し、元気よく挨拶する児童の育成 〈結果〉日常的に教師の支援が行われた。 〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	児3.32 保3.12	・人権教育、道徳教育を中心に大切にしながら仲間づくりや人の成長に取り組んでほしい。 ・いつも元気な挨拶ができています。ルールやマナーは保護者と連携して守っていくことが大切と思う。 ・大きな声で朝の挨拶や校舎内であったときもできています。	今後も日常的な指導と計画的な指導を行っていく。 家庭との連携をさらに進める。 あいさつの取組の成果が見られる。
		良いところをしっかり誉めたり、悪いことはきちんと指導したりする教師 〈結果〉鍛えて誉めて伸ばす指導を実践した。 〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.85	・鍛ほめを中心に頑張してほしいし、悪いことはきちんと叱ってほしい。 ・横断歩道を渡る時に低学年の世話をする高学年の姿を見る。	児童を鍛えて誉めて伸ばし、児童・保護者と人間関係を築き、凜とした態度で指導していく。 落ち着いた学校生活が見られる。今後もさらに推進していく。
	いじめ不登校	共感的人間関係づくりを行いいじめ防止に努める。また、不登校児童を減らす。 〈結果〉いじめ防止についてはアンケートを定期的に実施した。不登校を減らすたアクション3の実践した。 〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	児3.59 保3.28	・頑張っていて取り組んであると思う。小中協力して今後も取り組んでいきたい。 ・いじめ防止予防に対しては引き続きアンケート等を活用して児童を守ってほしい。 ・また保護者とも連携して対応してほしい。 ・いじめアンケートは大切であると思う。低学年はすぐに担任が聞き取りを行えば解消されると思うが中・高学年は第三者(担任以外)の聞き取りも大切と思う。	不登校の解消が見られた。今後も推進していく。 今後もアクション3の実施と関係機関との連携を行う。
	総合所見	規範意識の醸成について、職員が共通理解のもと取組を進めた。今後も基本的には本年度と同様に取組みを進めて行く。特に不登校の解消に向けては、さらに組織的な対応を工夫して取組みを構築する。		・日々の取組を大切に今後も推進してほしい。	積極的な生徒指導の取組により、児童は落ち着いた学校生活を送っていると考えるが、教職員が児童を見て、指導の様子の変化を観察し、いじめ等の早期発見・早期対応に努める。

学習指導	家庭学習	家庭学習・自学の習慣が身についた児童の育成 〈結果〉称賛活動や掲示物で取組をほめてきた。 〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	児3.52 保2.94	・今後も取り組んでほしい。無理のない家庭学習の習慣をつけてほしい。 ・自宅で保護者が読書を行うと子どもも読書の習慣がつくと思う。保護者向けの本の紹介も良いのではと思う。 ・担任の称賛は元論、校長先生から校長室での称賛活動は大変意義がある続けてほしい。	「家庭学習のすすめ」の中に、学習中の保護者の協力体制等を入れていく。 今後も称賛活動の成果が見られ、今後も進めていく。
	授業づくり	言語活動を取り入れ、分かる授業づくりに努める教師 〈結果〉主題研修で授業づくりについて取り組んだ。 〔児童4段階評定尺度： 3.1以上〕〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	児3.62 保3.34	・小中連携して取り組んでほしい。 ・多忙の中、先生方は自己研鑽されている。	年間を通して一人3回の授業研が行えた。 主題研究をもとに、言語活動を取り入れ分かる授業づくりをさらに推進していく。
		校区の「人・もの・こと」を取り入れた授業 〈結果〉総合的な学習の時間に取り入れた実践 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	2.90	・来年度、小中連携した共通の行事を取り組んでほしい。 ・交通安全教室の講師をして有意義でした。 ・AI, IT機能の農業の時代、5年生の手作業の米作り体験は大切である。 ・5年生のサケの育成から放流まで貴重な体験である。 ・河川環境についての学習も大切である。	今後も校区の「人・もの・こと」を計画的・意図的に取り入れた授業実践を推進していく。 中学校と連携した取り組みを計画していく。
	総合所見	学力向上を目指し、児童の実態に基づいた指導体制や授業づくり研修を進めて改善に努める。		・今後も保護者や地域と連携した取り組みを推進してほしい。	学校として、児童は落ち着いて学習に取り組んでいる。しかし、学力向上について、家庭に家庭学習の習慣化に向けての連携をさらに進めて行きたい。また、少人数指導の成果を問われたときに説明できる取組を構築する。
研修	主題研修	主題研修を計画的に行い、指導力を高める教師 〈結果〉嘉麻市研究委囀を受け、研究に取り組むことができた。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.30	・日常の取組が研究推進につながると思う。	今後も主題研修を生かし、指導力を高め分かる授業づくりに取り組む。
	一般研修	一般研修で効果的に指導力を高める教師 〈結果〉講師招聘を行い研修を行えた。 〔教員4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.25	・講師招聘の研修など熱心に取り組まれている。	今後も一般研修を生かし指導力を高め教師の資質・能力を高める。 人材育成の観点から研修に参加したことを職員に還元する取組を進める。
	総合所見	校内の授業研修は計画通り実施したが教員の指導力向上に効果的だったか検証する必要がある		・今後も研修、自己研鑽に努めてほしい。	研修の目指すところを明確にし、計画的な研修を進め、教員の資質向上を図る。
保護者・地域との連携	保護者	学校は子どものことを理解して指導してくれている。 〈結果〉保護者から信頼されるように日常的に連絡を取ってきた。 〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.34	・一人一人に寄り添っていかなければならないと思う。	今後も保護者との関係づくりを常に意識し、学校運営・学級経営に生かしていく。
	PTA	保護者は学校行事やPTA活動に参加している。 〈結果〉授業参観は多くの方が参加している。 〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	2.98	・学習参観は多くの保護者が参加されている。 ・PTAと先生たちの連携が取れている。	保護者のとの信頼関係の構築をさらに推進していく。 PTA役員と連携し、さらにPTA活動のさらに活性化を推進していく。
	地域	学校は家庭や地域に子どもの「よさ」を知らせる広報活動を行っている。 〈結果〉学級通信・学校便りを定期的に発行することができた。 〔保護者4段階評定尺度： 3.1以上〕	3.00	・学校便りは地域に寄り添う内容で楽しみにしている。 ・地域の事や学校のことを新聞等に取り上げられたら、学校でも広報活動していくと、効果的でありまた図書館等に足を運ぶようになると考える。 ・学校便りを楽しみにしている。	今後も定期的な学校便りを発行したり、新聞に掲載したりして広報活動を進める。
	総合所見	PTA活動は、児童と家庭、児童と地域、家庭と地域を結ぶ重要な活動である。学校行事との連携を図り、行事に全家庭が参加するようなPTA活動になるようにしていきたい。		・保護者や地域から信頼される学校をさらに進めてほしい。	学校行事とPTA・地域の連携、地域行事との連携を図る。